

第44回つるみね公民館まつり 第3回実行委員会議事録

日時：令和7年12月19日（金）13:30～14:35

場所：鶴嶺公民館 講義室

出席者：実行委員 16 名、公民館 荒館長、山下、阿部、小池、田畑、加藤

配布資料 ① 第44回つるみね公民館まつり 第3回実行委員会次第

② 資料1 第44回つるみね公民館まつり プログラム案

③ 資料2 第2回まつり実行委員会議事録

④ 資料3 催物発表部会 実行委員会報告（出演順、ステージのレイアウトなど）

議題1 各部会の報告

- （1）展示体験部会 パネルは鶴嶺公民館の小型のものだけを使う。
（他館のパネルは大型で重く、取扱いが大変なので借りない。）
- （2）催物部会 開催は10:30～12:15、
3/7（土）予定出演順（時間）：カルガモ(15分)、ヒナヒナ(20分)、アミアン(15分)、
きさらぎくれあ(20分)、エストレージャス(20分)、
Fatina(15分)
ステージへの出演者の入退場は講義室倉庫側とする。
駐車場利用：エストレージャス、Fatina、アミアン
- （3）模擬店部会（山本） 3/8（日）の模擬店は公園の北側に1列で5店が並ぶ。
ただし野菜販売のみ1店は離れて南側（公民館側）とする。
ロビーで3/7（土）抹茶、3/8（日）コーヒーショップあり。
3/7、3/8 やきそば、フランクフルトは事前予約受付を行います。（予約2/20まで）
当日申し込みは9時までをお願いします。（やきそば¥300、フランクフルト¥100）

議題2 プログラム案について 【資料1】

各部屋のイベント・展示・体験内容の確認 【資料1】参照

ロビーの飾りつけと協力者氏名が前回の資料と比べると抜けているのはなぜか。

⇒ 昨年まで飾りつけは1階の通路のみであり、ロビーの飾りつけはやっていない。

飾りつけをしてくれるサークルや子どもが少なくなったため行えなくなった。

階段の壁面に2階へ誘導するような絵などの装飾は考えている。

⇒ 玄関を入った時に寂しい感じがするが、なくてもいいか意見あり。

⇒ 公民館側は検討するが、委員会出席者より「なくていい」との意見あり。

* プログラム案の訂正は今年最終日の12/27（土）の15時までに、公民館に連絡ください。

議題3 オープニングとフィナーレについて

オープニング：梅田中学校吹奏楽部

フィナーレ：茅ヶ崎高校OB合唱団の指揮による合唱

（何を歌うかは1月の実行委員会で決める。各自考える。）

議題4 実行委員会企画について

3/8（日）午後の時間帯で2時間程度。（開始時間などはフィナーレから逆算して決める。）
前回候補になった3つの中から検討した結果（3）に決めた。

- （1）JALによる紙飛行機作りイベント：先方と日程が合わず見送り。
- （2）鶴嶺中学校演劇部の発表：同じ時間帯に人形劇があるため見送り。
- （3）考古学講座（地域史・遺跡紹介など。）

講演会：「ロマンあふれる鶴嶺～考古学的魅力を語る」

議題5 広報について

- （1）市の広報誌2/1号に特集で5公民館のまつりを掲載する。（2/3ページ程度のスペース）
- （2）プログラムを自治会回覧する。（広報誌2/1号と同時に）
- （3）3小学校（鶴嶺、浜之郷、今宿）の全校児童にまつりのチラシ（子ども用）を配布する。
- （4）講演会は単独のチラシを作成し、公民館のホームページに掲載し、自治会回覧をする。

議題6 駐輪場係について

最低24団体の協力が必要になる。

（公民館東側、第三公園、9:00～15:00、担当は1時間で交代する、複数名で担当も可）

- （1）実行委員会メンバーの中の協力者（日程表に書込み、一部後日事務局に連絡）

10団体（アミーゴ、パソコン鶴嶺、アミアン、鶴嶺てんこく会、浜之郷パソコン、泉会
食生活改善推進団体ばら、翔の会ブルーベリー、Fatina、鶴嶺西地区社会福祉
協議会）

- （2）不足分は公民館利用団体に、公民館から協力を依頼する。

その他 駐車場について

3/7（土）、3/8（日）は駐車場がありません。（身障者用スペースのみ設ける。）

公共交通機関での来館を団体内および来館される知人などにも徹底してください。

過去に公民館前の路上駐車や来館者が近隣の月極駐車場に無断で駐車したことによるクレームがありました。

駐車場利用を許可された団体

3/7（土）催物発表出演団体、矢畑南商店、パソコンサークル、梅田中学校吹奏楽部

3/8（日）まつり囃子、矢畑南商店、パソコンサークル、実行委員会企画講演会講師

第4回実行委員会 1月17日（土）13:30～

主な議題：ポスター、プログラムの決定

*実行委員が欠席の場合は、代理を立ててください。万が一、代理が立てられず欠席の場合は、
実行委員長に一任することとします。

以上